



荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組東京地方本部
発行責任者 鎌田博一
編集責任者 佐藤敏幸

No.1835

2019年
10月5日

第70回定期地方大会 組織拡大へ全力

東京地方本部は九月一四日一三時三〇分
から新橋交通ビル会議室において、第七〇
回定期地方大会を開催した。

大会議長には中山代議員(新橋支部)、
副議長には大野代議員(八王子地区本部)
を選出し、大会が始まり、続く委員長あい
さつで鎌田委員長は、組織強化・拡大、安
全・安定輸送、労働条件の改善、政治や民
主主義、労働法制や平和の問題を中心にあ
いさつを行った。
来賓には東京交運労協・高橋議長をはじめ
、多くの方が見えられ、平和と民主主義

国労加入を 大胆に訴えよう

経過ならびに経過報告・新年度方針が提案
された。

その後、経過に対する質疑が四名の代議
員からされたあと、田中財政部長から決算
報告があり、それぞれ承認された。続いて
方針に対する討論が五名の代議員からさ



国労加入歓迎会 武蔵小杉駅分会



神奈川地区本部武蔵小杉駅分会は、九月
一日に、武蔵小杉駅前において、七月・八
月に国労加入した、生方光さん、高橋颯太
郎さん、高橋和希さんの歓迎会を行い、分
会や地区本部から多くの仲間がかけつけた。

歓迎会は西尾分会書記長の司会で始ま
り、最初に東京地本・常盤教宣部長から「J
R採用の仲間は、東日本本部で一〇〇名、
東京地本で五〇名いる。仲間を増やし、あ
わせて職場の労働条件を良くしていくため
に、一緒に取り組んでいきましょう」など
のあいさつのもと、国労バッジ・組合員証・

手帳が贈呈された。続いて神奈川地区本
部・長瀬委員長から「先日JESSの女
性社員から、『結婚し妊娠して軽減勤務・
日勤勤務を希望したが、それはJRの就
業規則でJESSにそんなものはないと
言われた』と相談があったので、JESS
Sの就業規則を説明してあげた。その後
再度管区長に要請し、日勤勤務を認めら
れた。きちんと勉強している人がいない
と会社にだまされる。不安な点・不満な
点があったらぜひ知らせしてほしい。一緒
に労働条件を良くしていこう」などのあ

いさつがあった。
乾杯のあと、参加した三名の青年部から
あいさつがされた。東日本本部青年部・木
村書記長から「先に加入した竹内さんが積
極的に動いて加入に繋がったと聞いていま
す。こうした若い人が若い人を呼びい流
れができてほしい」などのあいさつがあ
り、東日本本部青年部・和賀常任委員と、
元武蔵小杉駅分会で現在は秋葉原駅分会の
白濱さんからあいさつがされた。
楽しい時間を過ごしたあと、加入した三
人から決意表明がされ、生方さんからは「既
に先日東日本本部のゴルフに誘ってもらっ
た。仕事も組合も頑張っていきたい」、高
橋和希さんからも「仕事も組合も頑張りが
ます。分らないことがあったら教えてくだ
さい」、高橋颯太郎さんからは「これまで
スーパード働いていて中途採用です。名ば
かりの組合があったが、JRには活動して



中山議長 大野副議長



国労東京議員団
青山団長 本池元市議 河野事務局長



いる組合があつてうれしくなります」など
のあいさつがされ、最後に全体で記念撮影
を行い、楽しい歓迎会が終了した。

- 来賓に見えられたみなさま**
- 東京交運労協 高橋議長
 - 東京平和運動センター 桐田事務局局長
 - 東京地評 松森事務局局長
 - 東京全労協 大森議長
 - 全水道東水労 寺嶋副委員長
 - 社民党東京都連合 羽田代表
 - 日本共産党 吉良参議院議員
 - 中央ろうきん東京都本部小池次長 里吉都議会議員
 - 国労東京弁護団 荒川支店 黒木支店長
 - 国労東京議員団 青山団長 高木弁護士
 - 河野事務局長(新宿区議) 本池 元柏市議
 - 鉄道退職者会東京地連 細岡会長
 - 清水事務局長 玉之内事務局次長
 - 勤労者総合サービス企業組合 阿部専務理事

第27回 組織強化・拡大 労働条件改善経験交流集会

in 塩原

東京地方本部は九月一日～二日に、塩原温泉において、「第二七回組織強化・拡大、労働条件改善、経験交流集会」を開催した。集会の最初に鎌田委員長は「私たちが積み上げてきた、職場改善活動、技術継承、レクリエーションなどで信頼をより強化し



国労東日本本部・武田組織部長から、東日本本部の組織拡大の取り組みについて報告がされたあと、職場代表者選出選挙の取り組みとして、神奈川地区本部・粉川書記長からは、「超過勤務が多い石川町駅では、当選すれば会社に言えるから立候補しよう」と意思統一し、若手社員にも訴えて当選を勝ち取った。JR東日本ステーションサービスの四駅務管区では、JESS連絡会で交流・意思統一し立候補。四管区全てで国

八潮事業所では、国労からも立候補し当選した。社員全員が集まってもらい、休憩時間や清掃時間、冷水機・冷風機の要望など七点にわたって社員の意見をあげてきた。などの報告がされた。続いて、佐藤組織部長から、地本からの提起がされ、七つの分散会にわかれ、職場での取り組みなどの細かい突合せが行われた。

二日目は昨日の分散会報告が行われ、続いて、組織拡大に向けた取り組み報告として、大宮地区本部・金谷組織部長からは「黒磯機関区の加入では『新人事賃金制度について、他労組の役員は何も答えてくれず不安になったが、国労の人はきちんと聞き、答えてくれた』と言って国労に加入した。地区本部組織拡大経験交流集会や、新入組員向けに学習交流会を行い、また、バーベキュー交流会などでも開催し、他労組の青年も参加して、いらい、不満を聞いて、今後の活動に生かしていく」、上野支部・東組織部長からは、チームは、レフト前ヒット、左中間ヒット

などで三点を上げ、四対〇とリードしたが、大宮チームは四回表に五点、五回表にも藤沢選手の左中間二塁打などで三点をあげ、八対五で大宮チームが三位となった。

第47回 野球大会決勝戦 優勝は新橋A(東京駅)

東京地方本部は、九月四日一時から第四七回国労東京野球大会、準決勝・決勝・三位決定戦を大井スポーツセンター野球場で開催した。

準決勝は、一・二回戦を勝ち抜いた新橋支部Aチーム(東京駅)対大宮地区本部チーム(宇都宮支部)、新橋支部Bチーム(大崎駅)対神奈川地区本部Bチーム(中原電

車区)の組み合わせで行われた。新橋Aチーム対大宮チームの準決勝は、新橋A・高木投手、大宮・藤沢投手の投げ合いで始まった。一回裏に新橋Bチームは、満塁から二遊間を抜いて二点、その後レフトオーバーのヒットなどで早くも六

点をあげた。大宮チームは三回表に二点を返したが、その裏に新橋Bチームが二ランホームランなどで三点を入れ、試合を決定づけ、一対二で決勝に進出した。

新橋Bチーム対神奈川Bチームの試合は、新橋B・奥山投手、神奈川B・横井投手の投げ合いで始まった。神奈川Bチームは、二回裏に満塁からライト前ヒットで一気に三点を上げるなど、六点を先取。三回裏にも三連続二塁打などで四点を上げ、一四対一で快勝した。

三位決定戦の大宮チーム対新橋Bチームの試合は、大宮・藤沢投手、新橋B・奥山投手の投げ合いになった。三回裏に新橋B



優勝 新橋Aチーム



これからの医療の進歩を見据え、「生きるためのがん保険」を新しくします。

アフラックはがん保険 No.1

NEW/ 生きるためのがん保険 1 Days

NEW/ 生きるためのがん保険 1 Days

NEW/ 生きるためのがん保険 1 Days

アベニール株式会社
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3階
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

アフラック 東京第二法人営業部
東京都港区新橋5-15-5 交通ビル519号
TEL.03-3444-1420 FAX.03-3444-2658
AFFAC 2017.03.01.11.01